

# てよに頭

安平町長

及川 秀一郎



町民の皆様、明けましておめでとございます。輝かしい新春を迎え謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様には、日頃より町政各般にわたり深いご理解と温かいご支援を賜り、心から感謝を申し上げます。

平成30年北海道胆振東部地震から4年が経過し、この間、町民の皆様の生活再建を最優先に復旧・復興に全力で取り組んでまいりましたが、仮設校舎での学校生活を余儀なくされた早来中学校は令和5年4月に義務教育学校である早来学園として開校する運びとなりました。早来小学校、安平小学校、遠浅小学校、早来中学校は早来学園の

開校に合わせ令和5年3月をもって長い歴史に幕を閉じることとなります。各学校を支えていただいた保護者の皆様をはじめ、地域の方々、先生の皆様方に改めて感謝を申し上げますとともに、さらに教育環境の充実が図られるよう引き続き温かいご支援をいただければと存じます。

特色ある保育・教育に取り組む、将来にわたり子どもたちの声が地域に響き、まちづくりの原動力となる若者や子育て世代で賑わうまちを実現するための中心的役割を担う学校として歩みを進めてまいります。

昨年も新型コロナウイルス感染症の流行が生活や経済活動に大きな影響を及ぼす中で規模を縮小しての「あびら夏！うまかまつり」を3年ぶりに開催することができました。また、「道の駅あびらD51ステーション」が令和元年4月にオープンして以来、3年で来場者200万人を突破いたしました。訪れていただいた町内外からの多くの方々に感謝を申し上げますとともに、事業実施のために尽力

されている関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。

例年、開催してきた行事等については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により縮小、中止を余儀なくされてきましたが、今年は少しでもコロナ禍以前の状況へ戻っていくことを期待します。引き続きご自身や周りの方、そして地域を感染拡大から守るため、それぞれの日常生活において、ご自身の生活に合った「新しい生活様式」を実践していただければ幸いです。

一方、軽種馬産業においては、国内主要レースはもとより、海外G1レースでも安平町産駒が優勝をおさめ歓喜をもたらし、今年も多くの産駒が大いに活躍することが望めます。

2月に開催された「北京2022オリンピック・パラリンピック」では、地元出身の三浦選手がアイスホッケー女子日本代表として出場され6位入賞を果たしました。日々努力を積み重ね競技に打ち込む姿は、多くの方々から応援することの大切さや人間の持つ果てしない可能性を感じ

取ることができた、またとない機会であったと確信しているとともに、町民の皆様が少しでも元気になっていただくことを期待しているところでもあります。

今後とも皆様と手を携えて「チームあびら」の合言葉のもと「育てたい 暮らしたい 帰りたい みんなで未来を駆けるまち」の実現のため、より一層お力を貸していただきますよう心からお願ひ申し上げます。

結びになりますが、すべての世代が住んで良かったと思えるまちを実現するため、安平町の強みを活かし、未来を担う子どもたちが輝き、活躍できる地域社会を形成し、子育てしやすいまち、生涯住み続けたいまちに向けて町民の皆様と協働しながら邁進する所存でありますので、引き続き温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

皆様にとりまして新年が希望に満ちた幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

## 頌春

安平町

町長 及川 秀一郎  
副町長 田中 一省

安平町議会

議長 長多田 政拓  
副議長 梅森 敬仁  
議員 工藤 秀一

〃 米川 恵美子  
〃 小笠原 直治  
〃 鳥越 真由美  
〃 工藤 隆男  
〃 三浦 恵美子  
〃 箱崎 英輔  
〃 高山 正人

安平町農業委員会

会長 梶原 和亀男  
職務代理 谷口 龍治  
委員 岩倉 啓一  
〃 長澤 健次